

改訂版 とちぎの高校生「じぶん未来学」！

とちぎの高校生「じぶん未来学」が改訂されました

とちぎの高校生「じぶん未来学」は、自立した大人になる過程にある高校生という時期に、自分自身と自分の将来を考える学習です。人生において、様々な経験を重ねるうちに、何かきっかけとなり、考え方が変わることはよくあることです。一人一人の将来は異なるものですが、意見交換などをおして、多様な考えに触れることは、自分の意思を明らかにしたり、自分の選択肢を増やしたりすることにつながります。本プログラムでは、3つの視点を基に学習テーマを設定しています。各学習テーマについて、テキスト・資料・ワークシートがあり、それぞれを組み合わせ、学習を進めていきます。



3つの視点・8つの学習テーマを設定（3年間で、各視点から1テーマ以上を選択し学習）

視点	学習テーマ	学習のポイント
自分を考える	I 他者との関わりの中で深める自己理解	「私」を様々な角度から客観的に見つめて、他者との関わりや多くの経験から自己理解を深める意義を理解する。
	II 自分で描く未来の設計図	ライフプランについて話し合い、人生を自分らしく柔軟に生きる意味を考える。
家族・家庭を考える	III ライフスタイルと家族	自分と家族の関わりや家族の役割を踏まえて、自分なりのライフスタイルや未来のあり方について考える。
	IV 子どもの誕生と成長	子どもの誕生と成長について理解し、子どもが成長する上で望ましい環境について考える。
	V 親として育つ	親や大人との関わりの中に子どもの心の育ちがあることを知り、親の役割について考える。
地域・社会を考える	VI 地域で支える子育て	地域での子育て支援の取組例を知り、社会の一員である私たちが地域で子育てを支える意義を考える。
	VII 地域社会への参加	社会参加活動の意義について理解し、地域社会の一員として自分に何ができるかを考える。
	VIII 働くことと自己実現	働くことの意義について理解を深めるとともに、働くことと家庭生活などとの調和を基に自分の生き方を考える。

改訂の概要

- ・ 新学習指導要領への対応
- ・ 生徒の多様性への配慮
- ・ 資料の更新（選択制の導入）
- ・ プログラムの効率化
- ・ ワークシートの刷新
- ・ 電子データ化（ICT機器に対応）

